

安全利用点検を行いました！ ～鳴子ダム所管施設の点検～

鳴子ダムでは、夏休み期間中の一般利用者の施設利用増加を前に、所管施設の安全利用点検を行いました。

点検の結果、鳴子ダム管内では、1箇所の問題箇所が確認され、応急措置を含む改善を実施しました。

- ・鳴子ダムでは、毎年5月の連休前、7月の夏休み前に、鳴子ダムの所管施設等（ダムやダム管理所の展望テラス、荒雄湖畔公園付近の貯砂ダム等）の異常の有無を確認するため、関係機関（警察・消防など）や利用者の方々と共に点検を実施しています。
- ・夏休み前の7月6日（水）に関係機関や利用者の方々と共に合同巡視による点検を行いました。
- ・点検箇所は、ダム堤体（本体）及び周辺施設、荒雄湖畔公園付近の貯砂ダム等で行いました。
- ・点検の結果、安全利用上問題があると判断された箇所につきましては、修繕や立ち入り規制等の安全措置を実施し、利用者への危険周知に努めていきます。
利用者の皆さんにおかれましては、安全には十分にご配慮のうえ、ご利用頂けますようお願いいたします。
なお、点検結果については別紙のとおりです。
- ・ダム周辺に訪れる方々が安全に施設を利用出来ように、しっかり点検を行います。
- ・鳴子ダムの様子は、鳴子ダムホームページ「鳴子ダムライブ映像」でもリアルタイムで見ることが出来ますので、是非ご覧ください。
《 鳴子ダムホームページ<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/> 》

【発表記者会】 古川記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
所 長 菅原 裕彦
管理係長 佐藤 信
〒989-6806 宮城県大崎市鳴子温泉字岩淵2-8
TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855

【位置図】



点検実施箇所個票

事務所名 管理所名	鳴子ダム管理所
--------------	---------

点検箇所名	管理用通路
位置等	左岸管理用通路

点検結果 (不具合等状況)



自治体・警察・消防による管理用通路の点検状況



下流側隙間状況



上流側隙間状況

擬木柵と鋼製柵の間に約20cmの隙間があり、子供等が柵内に立ち入り、転落の危険がある。



応急処置・補修等後



下流側応急処置状況



上流側応急処置状況

トラロープによる立ち入り防止措置を実施した。